

令和5年度 第9号

ぼらんていあ  
だより



No.427

木の絵：デジタル絵画ボランティア  
鈴木光太郎さんの作品



申し込み専用 QR コード

**申込み**

令和6年1月9日(火)～1月31日(水)まで

※参加時の配慮事項等(車いす利用、手話通訳・要約筆記希望)があればお伝えください。

※上記QRコードからお申込み、あるいは電話、FAX、メール、郵送の場合は本紙4面最下段に表示の宛て先にお申込みください。

**主催** 社会福祉法人豊田市社会福祉協議会(地域福祉活動推進委員会)



令和5年度  
住民のための  
地域福祉活動実践セミナー  
を開催します

第2次豊田市地域福祉計画・地域福祉活動計画について、広く市民へ周知すること、また、市内各地域で実践されている住民主体の活動を紹介することで、“安心して自分らしく生きられる支え合いのまちづくり”の促進を目的に開催します。

- 日 程** 令和6年2月10日(土)  
午後1時30分～午後4時30分  
※受付は午後1時00分から開始します。
- 場 所** 豊田市福祉センター(豊田市錦町1-1-1)  
1階 ホール
- 参加対象** 自治区や地区コミュニティ会議の関係者、民生委員児童委員、主任児童委員、高齢者クラブ関係者、市民活動・ボランティア活動に関心がある方 等
- 定 員** 500名(先着順) **参加費** 無料
- 内 容**



【第1部】 基調報告

第2次豊田市地域福祉計画

・地域福祉活動計画について

**報告者** 豊田市社会福祉協議会 職員

【第2部】 シンポジウム

テーマ “住民発” 地域福祉のはじめの一步

**コーディネーター** 山村 史子氏

(豊田市地域福祉活動推進委員会 副委員長)

報告事例① 松平地区 地域カフェともえ「ともにえんをつなぐ」  
～場所づくり 仲間づくり 関係づくり～

**報告者** 地域カフェともえ実行委員会

報告事例② 上郷地区 榎塚西町ささえ愛隊  
～向こう三軒両隣 助けられたり 助けたり～

**報告者** 榎塚西町ささえ愛隊

# たった一枚から始まる ボランティア活動です！



↑ 福祉センター1階のエレベーター前フロアには、ベルマーク等を入れる箱が設置してあります。

「何か役に立ちたいんですけど、ボランティア活動って何をしたらいいんでしょう？」というお問い合わせをよく聞きます。

この答えは意外と身近にあるのかもしれませんが…家でも職場でも手軽に自分のペースで出来るボランティア、たとえば「ベルマークを集めること」と「切手の貼ってある封筒集め」が代表的です。

年末年始で家にいる時間も多くなります。のんびり自宅でボランティア活動はどうでしょう？

## 年末年始 休日のお知らせ

12月29日(金)~1月3日(水)は  
全館内お休みです。  
ボランティアに関する  
お問い合わせなど  
ご注意ください。

デジタル絵画 →  
ボランティア  
鈴木光太郎さん  
の作品



## ボランティアセンターの対応事例

### ～自分の意思で選び決める楽しさを～

#### きっかけ

市内にある障がい者福祉施設で生活しているAさんは、一人での外出が難しいものの、誰かに買い与えられた物ではなく、自分で選んで買った物を使いたいという願いを持っていました。しかしAさんの願いを実現する公的サービスはないため、施設の有志スタッフが対応していました。そんな中、スタッフだけでは対応できない場面もあり「Aさんの外出・買い物に付き添ってくれるボランティアを探してほしい」と相談がありました。

#### ボランティアセンターの対応等

そこで、「個人の困りごとに対応できる」と話されていたBさんに相談しました。Bさんは、「自分で選びたい」「自分で決めたい」というAさんの思いに共感し、快く引き受けてくれました。

活動当日、AさんはBさんと一緒に最寄りの百貨店に出掛けました。Bさんは、Aさんが自分の意思で選ぶことができるよう店内の案内や商品の説明、また、Aさんがスムーズにレジで支払いができるよう手助けをされました。Aさんは以前から欲しかった時計とベルトを買うことができました。Aさんは大いに喜びBさんにお礼を伝えました。

#### 今回の事例から…

普段支援を受けられている方も自分の意志を持たれています。今回、Aさんの希望が実現できたのは“ボランティアさんの温かい心”です。Aさんの「人の役に立ちたいけどどう行動していいかわからない」、Bさんの「公的サービスでは対応できないと言われてしまったけど希望を叶えたい」という両者の思いをつなげることができました。



◆ お問い合わせは、豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター（4ページ下段に記載）



**社協登録ボランティアグループ紹介！**

**あすて森のプレゼント**

**活動日、活動場所、活動内容について教えてください。**

本町にある公益財団法人「あすて」で、毎週月曜日と水曜日に20名ほどのメンバーが集まり、間伐材を活かした木工製品作りをしています。企業やロータリークラブからの寄付で、木製ベンチや積み木のセットの制作依頼があるときはみんなで取組みますが、他の時間は、技をみがぐための時間としています。

**活動を始めたきっかけを教えてください。**

2000年に起こった東海豪雨では、山が荒れていたため、矢作川流域で土砂崩れが多発し被害が大きくなりました。自然災害の再発を防ぐため、それまで放置され荒れていた人工林の整備をし、間伐材の有効活用をするプロジェクトを始めました。

**長く続けるコツは？**

工夫を重ねた木のパズルや、変わった動きをするおもちゃなどを子どもに見せると喜ばれます。その仕組みやモノづくりに興味を持ってくれるとやりがいを感じます。また、複雑な細工にチャレンジ、きれいに出来上がったときや、作品をプレゼントして喜ばれることも楽しみとなっています。

**一言コメントをお願いします！**

随時メンバーを募集しています。木工が未経験でも、丁寧に教えてもらえるので大丈夫です。一度見学に来てくださいね。

今回は「あすて森のプレゼント」を紹介します。平成25年4月に設立されたグループです。代表の碓伸夫（はざまのぶお）さんと会員のみなさんにお話をうかがいました。

豊富な工具や機械が揃っていました



和気あいあいとした雰囲気の中での作業です



お問い合わせ先は4面に記載されています

**クイズコーナー**

**問** ○に入る文字は？

**ま○き○こ**

ヒント：同じ文字

**この答えは第10号で♪**



**第7号の答え**

③胡瓜（きゅうり）

当選発表は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます

はがきにクイズの答えと必要事項を**全て**ご記入の上応募してください。クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

63 〒471-0877

豊田市錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会

ボランティアセンター  
「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥職業
- ⑦「ぼらんていあだより」の入手方法
- ⑧「ぼらんていあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

**1月30日（火）締切（当日消印有効）**

毎月定期開催♪

# 使用済み切手・ベルマーク・発送作業 ボランティア活動!

豊田市福祉センター3階交流コーナーでは様々な活動を行っています。  
どなたでも予約なしで参加できます。

## 使用済み切手&ベルマーク整理作業

(使用済み切手の周りを切る作業、  
ベルマークを切り取り仕分ける作業)

毎月第1木曜日あるいは金曜日  
午前10時～正午

★1月11日(木) ★2月2日(金)

## ぼらんていあだより発送作業

(たよりを折って封筒に入れる作業)

毎月中旬～下旬(曜日不定)  
午前10時～正午

★1月30日(火)

★2月24日(土)

### 「ボランティア活動」を知ろうシリーズ⑤

シリーズ最終回!

## 印象が良くないボランティアさん …出会ったことはありますか?

このシリーズは社協が学校で  
開催する「ボランティア講座」  
で提供する資料を記事に  
まとめたものです。

ものを欲しがると要求する  
時間を守らない  
自分勝手に行動する  
場違いな意見を言う  
責任を持たない  
責任を持たない

気心知れたボラ仲間と  
話題にしてみよう。



個人でもグループでも…大切なことは、相手に寄り添うこと

いつでも

誰でも

楽しく

気軽に

どこでも

ボランティア活動って…

活動している自分自身も豊かにしてくれる活動…ですよね!

絵・かんちゃん

□■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■□

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター (豊田市福祉センター2階)  
〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 ※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)33-2346 メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <https://vc.toyota-shakyo.jp/>



「ぼらんていあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。

発行日 令和5年11月24日

(社福) 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター

ホームページ

